

[とよはし市議会だよりアップ!]

▶ 02 - 04 [12月定例会の概要]

豊橋市のこんなことが
決まりました

▶ 05 - 15 [一般質問]

市政の課題は?

一 般 質 問

▶ 16 [委員会の動き]

▶ 17 [ご案内]

▶ 18 [特集]

発行：豊橋市議会
編集：豊橋市議会だより編集委員会
〒440-8501 豊橋市今橋町1番地
TEL：(0532)51-2920

とよはし市議会だより UP! | アップ |

みんなの“?”を、みんなの“!”に

2 | 1

February 2018

No.312

特
集

いつまでも豊橋で

安心して暮らせるまちであるためには
▼18ページ



撮影場所：運動で元気はつらつ教室(東陵地区市民館)

平成29年12月定例会の概要

◆ 12月定例会 議案審議 ◆

会期 12日間 12月4日～15日

豊橋市の

こんなことが決まりました



採決の様子

12月定例会の議案は
市長提出議案…29件
請願…1件
合計30件

今号では
 この中から
Pick up!

議案の内容、審議結果については
 4P51頁をご覧ください。

一般会計予算の補正を行います

● 議案

平成29年度豊橋市一般会計
 補正予算(第4号)

● 概要

歳入・歳出をそれぞれ3億
 9235万3000円追加
 し、予算の総額を1210億
 9290万6000円とする
 ものです。

主な歳出の補正内容は次
 のとおりです。

特別会計予算の補正を行います

● 議案

平成29年度豊橋市国民健
 康保険事業特別会計補正予
 算(第1号)

● 概要

国民健康保険税の税額の
 更正に伴い発生する還付金の
 予算に不足が見込まれるた
 め、歳入・歳出をそれぞれ43
 0万円追加し、予算の総額を
 403億1830万円とする
 ものです。財源は平成28年度
 からの繰越金を充当します。

● 議案

平成29年度豊橋市後期高
 齢者医療特別会計補正予算
 (第1号)

● 概要

後期高齢者医療保険料の
 額の更正に伴い発生する還付
 金および還付加算金の予算
 に不足が見込まれるため、歳
 入・歳出をそれぞれ310万
 円追加し、予算の総額を78億
 6510万円とするもので
 す。財源は愛知県後期高齢者
 医療広域連合からの還付金、
 還付加算金を充当します。

陸上競技場の利用区分や

利用料金の変更を行います

●議案

豊橋市都市公園条例の一部を改正する条例

●概要

陸上競技場の改修に伴い、利用料金の改定等をするため、現行条例の一部を改正するものです。

施行日は平成30年3月25日です。



改修後の陸上競技場のイメージ

アイプラザ豊橋と商家「駒屋」の

指定管理者が決まりました

●議案

指定管理者の指定について
(アイプラザ豊橋)

●概要

アイプラザ豊橋の指定管理者を株式会社ケイミックスパブリックビジネスに指定します。期間は平成30年4月1日から平成35年3月31日までです。

●議案

指定管理者の指定について
(商家「駒屋」)

●概要

商家「駒屋」の指定管理者をNPO法人「二川宿」に指定します。期間は平成30年4月1日から平成35年3月31日までです。

小中学校の校舎の改修を行います

●議案

工事請負契約締結について
(議案第105・106・107・108・109号)

●概要

小中学校の校舎の改修を行うため、工事請負契約を締結するものです。工事の内容は次のとおりです。

- ・松葉小学校北校舎大規模改造工事（長寿命化）
- ・津田小学校校舎大規模改造工事（長寿命化）
- ・天伯小学校校舎大規模改造工事
- ・羽田中学校南校舎大規模改造工事（長寿命化）
- ・石巻中学校南校舎大規模改造工事

労働会館と勤労青少年ホームが統合し

勤労者会館へと名称が変わります

●議案

ライフポートとよはし条例の一部を改正する条例

●概要

労働会館および勤労青少年ホームを統合し、名称、設置目的等を変更するため、現行条例の一部を改正するものです。

施行日は平成30年4月1日です。



平成29年12月定例会 審議結果

○=賛成 ×=反対 採=採択 趣=趣旨採択

件名	議決結果	会派名 ()内は所属議員数						
		自由民主党 (21)	公明党 (5)	まちなみフォーラム (4)	日本共産党 (3)	紘基会 (1)	豊橋だいき会 (1)	無所属 (1)
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度豊橋市一般会計補正予算(第4号) 平成29年度豊橋市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) 平成29年度豊橋市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 平成29年度豊橋市病院事業会計補正予算(第1号) 	可決	○	○	○	○	○	○	○
<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について ライフポートとよはし条例の一部を改正する条例について 豊橋市母子父子家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について 豊橋市都市公園条例の一部を改正する条例について 豊橋市多目的広場条例の一部を改正する条例について 	可決	○	○	○	○	○	○	○
<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について 豊橋市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例について 豊橋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例について 	可決	○	○	○	×	×	○	×
<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 豊橋市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について 	可決	○	○	○	○	×	○	○
<ul style="list-style-type: none"> 工事請負契約締結について(松葉小学校北校舎大規模改造工事(長寿命化)) 工事請負契約締結について(津田小学校校舎大規模改造工事(長寿命化)) 工事請負契約締結について(天伯小学校校舎大規模改造工事) 工事請負契約締結について(羽田中学校南校舎大規模改造工事(長寿命化)) 工事請負契約締結について(石巻中学校南校舎大規模改造工事) 工事請負契約締結について(競輪場競走路照明設備設置工事) 議決事項中変更について(平成28年第94号議決 工事請負契約締結について(陸上競技場スタンド建設工事)) 損害賠償の和解及び額の決定について(公用車交通事故) 損害賠償の額の決定について(市民病院医療事故) 指定管理者の指定について(アイブラザ豊橋) 指定管理者の指定について(商家「駒屋」) 	可決	○	○	○	○	○	○	○
<ul style="list-style-type: none"> 東三河広域連合規約の変更について 	可決	○	○	○	×	○	○	○
<ul style="list-style-type: none"> 人権擁護委員候補者の推薦について 	異議はない	○	○	○	○	○	○	○
<ul style="list-style-type: none"> 公平委員会委員の選任について 教育委員会委員の任命について 	同意	○	○	○	○	○	○	○
<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童健全育成事業(学童保育)の充実を求める請願 	趣旨採択	趣	趣	趣	採	採	採	趣
<ul style="list-style-type: none"> 保育料軽減等に関する陳情 私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために、市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情 マクロ経済スライド施行の中止を国に求める陳情 福祉保育職場の職員の大幅な増員と賃金の改善の実現にむけて国に対して意見書提出を求める陳情 住民税の「給与所得等の特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」に個人番号の記載を中止することを求める陳情 国に対して「待機児童解消、保育士等の処遇改善のための財源確保を求める意見書」の提出を求める陳情 障がい児・者の生きる基礎となる「暮らしの場」の早急な整備を求める陳情 身体障害者に関する陳情 成和环境へ公契約条例に基づき指導を求める陳情 平成30年度の高師緑地公園内の公共施設のあり方に関する陳情 学校給食に地場農産物活用の一層の向上とより豊かな給食の実現を願う陳情 	<p>当局において慎重に検討し処置されるよう要望することに決定。</p>							

市政の課題は？

一般質問

(12月定例会では19人が一般質問を行いました。)



一般質問とは？

一般質問とは、市民生活に関わる大切な内容について、市議会議員が市長などに対して、疑問を問いただし、所信の表明を求めるものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

豊橋市議会の一般質問のルール

一般質問には、決められたルールがあります。

● 制限時間は60分 ●

一般質問には制限時間があり、質問と答弁を合わせて、一人につき60分です。残り時間は議場内のモニターに表示されています。

● 質問通告制 ●

議員は、どのような質問をするのか、要旨をあらかじめ議長に通告します。質問項目は豊橋市議会のホームページに掲載されますので、傍聴の参考にしてください。

● 質問の順番 ●

質問を行う順番はあらかじめ抽選によって決めています。日にちや順番を希望することはできません。

一般質問の情報を
ホームページで公開しています。

- ◆ 一般質問の日程
- ◆ 質問通告の一覧
- ◆ 議会の映像配信
(一般質問の映像はパソコンのみ視聴可能)
- ◆ 会議録の検索



豊橋市議会

検索



豊橋市議会



一般質問

内部統制充実に向けた
取り組みについて



自由民主党豊橋市議団
豊田一雄 議員

問 本市が内部統制の整備・運用を始めてから3年半が経過した。また、今年には地方自治法の改正により、平成32年度から都道府県と政令指定都市は内部統制の方針を定め、必要な体制を整備することが義務付けられた。そこで、内部統制に取り組む目的とこれまでの成果、今後の取り組みなどについて聞きたい。

答 本市では、業務の有効性および効率性の向上、財務報告の信頼性の確保、事業活動にかかわる法令等の遵守、資産の保全の四つの目的を達成するため、内部統制基本方針を定め、各業務に内在するさまざまなリスクの未然防止に努めてきました。

これまでの取り組みとしては、基本方針に基づき業務執行におけるリスクを把握するため、契約検査業務、備品管理業務、現金同等品管理業務に関して、全庁的標準マニュアルの整備と運用モニタリングを実施しました。

成果としては、職員に内部統制

の考え方を周知することができたこと、リスクの把握とその未然防止に向けた制度体制を整備することができたと考えています。しかし、ご指摘のように、報道などで市民の信頼を損ねる重大なミスなどが発表されると、その歩みを止めず、確実に前に強く踏み出すとともに、いろいろな情報を集め、いまだ考えなければいけない状況にあると感じています。

現在、国において平成32年度から都道府県と政令指定都市に義務付けられた内部統制の体制整備などについて、ガイドラインの作成が進められています。今後、国からのガイドラインが示され次第、本市の基本方針と比較する中で、必要な見直しなどの対応を図っていきたいと考えています。見直しの際には、議会に情報提供をすることになると思います。

その他の質問項目
・豊橋市人材育成基本方針について

ロケ地誘致に対する
認識について

認識について



公明党豊橋市議団
宮澤佐知子 議員

問 ロケ地誘致とフィルムコミッションに対する認識、および本市のかかわりについて聞きたい。

答 最近では、映画やテレビドラマのロケを誘致し、地域を売り込むという動きが全国各地において活発になってきており、ロケ地誘致が、シティプロモーションの重要な手段の一つとして捉えられてきているものと認識しています。

本市では平成20年2月に「ほの国東三河ロケ応援団」が、地域のフィルムコミッションとして組織され、来年でちょうど10周年を迎えます。この「ロケ応援団」は「ノーと言わないフィルムコミッション」をスローガンに、どのような要求にも応える、きめ細かな対応とおもてなしにより、数多くのロケ誘致に成功しています。

最近では「陸王」のように、先方からの熱心なオファーを受け、るまでになってきており、本市にとっても「ロケ応援団」はなくて

はならない存在になっています。ロケ地誘致は、映像を通して、本市が紹介され、発信される大きな機会であるとともに、撮影時、あるいは公開時のみならず、公開後も、ロケ地巡りなど継続的な発信を行うことができる取り組みです。

本市としては、今後もシティプロモーションの一環として、フィルムコミッションと一体となつて、ロケ地誘致に取り組んでいきたいと考えています。



ドラマ撮影の様子

その他の質問項目
・東京オリンピック・パラリンピックに向けた教育現場の取り組みについて

学校から暴力をなくす 取り組みについて



日本共産党豊橋市議団
齋藤 啓 議員

問 豊橋市教育委員会の「体罰」に対する認識と、「体罰」を防ぐための教師に求められる教育観について聞きたい。

答 体罰は、学校教育法等の法令により明確に禁じられており、絶対に許される行為ではないと認識しており、教育長として、就任以来一人一人の子どもを大切にすることを、一貫して市内の教職員に伝えてきました。

「子どもを大切にする」とは、子どもの人格をきちんと認め、その子に寄り添って支えていくことが、教職員に与えられた崇高な使命であるということを示した言葉です。指導という名で暴力を振るったり、暴言で威圧して従わせたりすることは、この使命に反することであり、絶対に許されざる行為であると考えています。

先日起きてしまった体罰事案については、未然に防ぐことができず、子どもたちにつらい思いを

させてしまったこと、また保護者や市民の信頼を損ねてしまったことを大変申し訳なく思っています。二度とこのような事案を起こすことがないように、各学校に対して、しっかりと指導していきたいと考えています。

最近の事案では、体罰を受けるのは、学習が苦手、生活習慣がなかなか身に付かない、あるいは教師の話を集中して聞くことができないという子どもが多いと感じています。そうした子どもに必要なのは、その子に合った温かい支援であって、決して教師の価値に当てはめた強引な指導ではないと認識することがまず必要です。その上で、子どもに寄り添い、一人一人の成長を思い描きながら見守っていくというような教育観を持つことが体罰防止には必要だと考えます。

その他の質問項目

・選挙における期日前投票の対応について

民営児童クラブにおける 諸課題について



自由民主党豊橋市議団
二村真一 議員

問 放課後の子どもたちの安全な活動場所として児童クラブの必要性、重要性が年々高まっている。そのような中、民営の放課後児童クラブにおける諸課題および、そこで働く支援員、父母等の処遇改善、負担軽減に向けた取り組みと施設の整備や拡充に向けた取り組みについて聞きたい。

答 児童クラブ支援員が継続的に勤務できることは、利用する子どもや保護者の安心感につながる非常に重要なことから、本年度より民営児童クラブ支援員の処遇改善を図るため、補助金制度を新たに設けたところで、引き続き支援員の処遇改善を図るため、補助金を継続するとともに、改善に努めたいと考えています。

また、施設面でさまざまな問題があることも認識しており、本市としては、民営児童クラブ運営に当たり、借用する施設および敷地のあっせんなどは行って

いませんが、例えば土地借用の契約の際、要望があれば民営児童クラブのスタッフと協働し、貸し主に対して放課後児童クラブ事業の概要や民営児童クラブと本市とのかわり合いを説明するなど、サポートを行ってきました。今後も、民営児童クラブの施設確保、整備が円滑に進むよう、民営児童クラブと協働して支援を行っていきます。

また、事務を担う父母の方々にとつて、大きな負担になっていることは認識しています。こうした負担を少しでも解消するため、補助金申請事務の説明会を開催した上で、書類作成に当たって相談に応じるなど、各クラブに対しての支援を行っています。

その他の質問項目

・農業高等教育機関の実現について
・国の保育料無償化実施に向け、保育園、幼稚園、認定こども園における諸課題について

一般質問

道徳教育の取り組みと
考え方について



無所属
川原元則 議員

問 来年4月から小学校で道徳教育が必須となるが、本市における小学校の道徳教育の授業への取り組みについて、また、教科書使用に伴う地域独自の伝統文化の取り扱いおよび現場として困るであろう「特別の教科 道徳」の評価について聞きたい。

答 平成25年度より、道徳の授業の在り方について先進的に研究を進めてきた羽根井小学校の発表をきっかけに、どの子ども参加、活躍ができ、さまざまな道徳的価値と出会うことのできる授業を目指して実践を進めるようになり、具体的には、登場人物の気持ちの読み取りを通した話し合いにとどまることなく、子どもが自分のこととして問題を捉えられるよう、話し合いの形態にも工夫をしてきました。こうした取り組みは、次期学習指導要領が重視する、児童が主体的に考え、問題解決的に道徳的な価値に迫っていく、考える道徳、議論する道徳につながるものと考え

ています。

また、全ての学習指導において、教科書を学ぶのではなく、教科書で学ぶことが基本であり、地域の伝統文化等の取り扱いについても教科書教材だけでなく、地域や学校、子どもの実態に応じて開発した教材を用いて、伝統文化を尊重したり、郷土を愛する気持ちを育んだりしていくことは可能であると考えます。

道徳の評価については、他者との比較による評価ではなく、子どもがいかに成長したかを積極的に受け止め、励ますことを目的とした個人内評価として行うため、道徳の授業における学習の記録を計画的に蓄積し、子ども一人一人の変容や成長の様子を丁寧に見取っていく必要があると考えています。

その他の質問項目

- ・本市の防災・減災対策について
- ・子どもの体力向上に向けた取り組みについて
- ・本市における平和学習への取り組みと今後の考え方について

人手不足時代の
産業振興策について



自由民主党豊橋市議団
杉浦正和 議員

問 直近の愛知県の完全失業率は2.7%と、ほぼ完全雇用と言えそうな状態であるが、本市の労働力人口の確保を、どこに、どのようにして求めていくのか聞きたい。

答 労働力人口については、需給のひっ迫度が小さいところに注目していきたいと考えています。

平成27年の国勢調査を見ますと、本市では25歳から34歳で配偶者のある女性の就業率が特に低く、これは家事や育児で離職しているためと考えられます。こうした在宅の女性に職場で活躍してもらうため、これまでも本市で行っている、事業所での女性活躍を推進するための雇用環境整備の支援とあわせ、ワークライフバランスの普及啓発など、事業者に対し女性の雇用を二層働きかけてまいりたいと考えています。

もう一つは、高齢者です。市内中小企業の方から高齢従業員の持つ高い技術や指導力を現

場で上手に活用されている事例を伺っています。

団塊世代の方々々が70歳を迎える中、市としても商工会議所などと連携して、技術や資格を持った方々の情報収集に努め、活躍できる企業を探し、マッチングを図ることができたらと考えています。このことは単に不足する労働力を補うだけでなく、技術やノウハウの継承にもつながりますので、そうした観点も持ちながら高齢者の雇用を促進していきたいと考えています。



耕畜連携の稲WCSの 取り組みについて



公明党豊橋市議団
沢田都史子 議員

問 稲WCS(稲発酵粗飼料)の利用など、耕畜連携の取り組みの現状と対応について聞きたい。また、稲WCSの利用が安定するまで行政の責任あるサポートも重要だと考えるが、今後の耕畜連携施策の方向性について聞きたい。

答 水田を利用する耕種農家に対しては、平成21年度より、愛知県と連携し、豊橋稲WCS組合の組織化への協力や本格的な生産に必要な収穫機械への整備費補助などの支援を行ってきました。さらに、JA豊橋や農業共済組合などで構成する豊橋市地域農業再生協議会において、稲WCSを産地戦略作物として位置付けることにより、作付面積の増につなげています。

稲WCSを利用する畜産農家に対しては、輸入飼料利用における為替変動や安全面確保などの課題を受け、愛知県、JA豊橋をはじめとする関係農協等で構成する豊橋地域畜産クラス

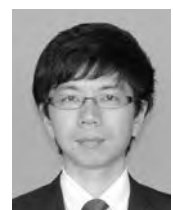
ター協議会の取り組みの一つとして、肉牛への稲WCS給与試験、地域で持続可能な稲わら回収方式の検討などを行っています。こうした耕種・畜産相互の取り組みを通して、主食用水稲の需給調整、地域内自給飼料の増産や利用拡大などに資する耕畜連携を進めています。

今後の耕畜連携施策の方向性については、JA豊橋の総合中期計画に稲WCSの取り組み支援が位置付けられるなど、関係機関の協力体制も深められていることから、循環型農業実現の観点も踏まえ、地域の実情に合った安全・安心な豊橋産飼料を継続的に供給できる体系や、耕種農家と畜産農家双方の収益力を向上させるためのより良い仕組みの構築を図り、それぞれの機関の役割に応じた取り組みを一層進めていきます。

その他の質問項目

・高齢者が生き生き暮らせるまちづくりについて

自動運転の公共交通への 活用について



豊橋だいき会
長坂尚登 議員

問 愛知県の自動走行実証実験が8月に豊橋市の公道で行われた。一方、昨年3月に策定の「豊橋市都市交通計画」には、まだ自動運転に関する記述がない。そこで、自動運転の公共交通・交通施策への活用、実用化、普及を推進する取り組み・姿勢について聞きたい。

答 現在、本市では地域生活バス・タクシーを高齢者など自家用車が利用できない方々の移動手段として運行しており、自動運転は、安全性向上や効率化の観点から活用が期待されます。ほかにも路線バスなど公共交通の運転士不足の解消や交通事故の削減、渋滞の緩和、物流の効率化など、さまざまな社会問題の解決に資すると期待しています。

一方、子どもから高齢者まで、市民一人一人が自動運転車で移動できるようになれば、バスなどの支線公共交通を含めたネットワークの在り方が大変大

きく変わると考えられます。このように、自動運転は大きな期待がありますが、将来像は予想し難いため、本市の公共交通、都市交通全体へどのように活用していくか、現在、交通事業者との協議に向けて調整に取り掛かっています。

8月の実証実験では、実用化には更なる技術開発が必要で、国レベルでの制度整備など、まだ課題が多いと認識しました。

今後は、豊橋技術科学大学の協力を求めながら、愛知県が実施する実証実験に参画し、更なる技術開発に取り組みとともに、自動運転を活用した地域づくりや新事業の創出についても視野に入れ、自動運転の推進について、関係機関とともに取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問項目

・新アリーナ(多目的屋内施設)について
・サイエンスクリエイティブ21計画・推進事業について
・予算編成について
・図書館基本構想について

一般質問

景観に配慮した
都市づくり推進について



自由民主党豊橋市議団
尾崎雅輝 議員

問 風景、町並み、公園、道端の草花などさまざまな景観があるが、地域の景観を大事にするまちこそが、まちに誇りを持ち、住みたいまちになると考える。そこで、景観に配慮したこれまでの取り組みと課題について聞きたい。

答 平成4年、「豊橋市まちづくり景観条例」を制定するとともに、本市の景観形成の方針を定めた「豊橋市まちづくり景観形成基本計画」を策定しました。その後、平成21年に計画を改訂し、さまざまな景観形成の取り組みを進めてきました。

平成4年の計画では、豊橋駅周辺の景観形成を推進することとし、豊橋駅の再整備やくすのき通りをはじめとした七つの通りの町並み景観整備を行い、本市の顔づくりを進めました。

また、平成21年の改訂では、地域の歴史や文化を生かした景観形成を推進することとし、市全体の公共事業の景観配慮も進め、特に、二川宿においては、全

国の優れた景観整備を表彰する都市景観大賞で最優秀賞を受賞しました。

しかしながら、取り組みのエリアが限定的であること、景観の多くを占める民間の建築行為に対して規制や誘導ができないこと、市民意識の向上が必要であることが課題となっています。

平成16年には景観に関する総合的な法律である景観法が制定され、より積極的に景観形成を推進できる制度が設けられたことから、市域全体を対象に景観法の制度を生かした本市の計画づくりを進め、市民がそれぞれの地域の魅力を理解し、住民参加のまちづくりを広げるなど、将来にわたって市民全体が誇りと愛着を持ち、多くの人々に選ばれる都市づくりを目指していききたいと考えています。

その他の質問項目

・まちなか図書館(仮称)の開館に向けた取り組みについて

下水道老朽管渠
対策について



自由民主党豊橋市議団
市原享吾 議員

問 今後、下水道事業継続の課題である老朽化に対応するための建設投資の財源をどのように確保していくのか、考え方について聞きたい。

答 財源確保の取り組みでは、収入において大きなウエイトを占める国庫補助金について、引き続き国の重点事業への位置付けを図るなど、補助制度を最大限活用するとともに、補助金交付の要件ともなるストックマネジメント計画を策定し、事業の平準化を図りながら財源確保に取り組んでいきます。補てん財源についても、利益剰余金の処分による積み立てが可能となるよう、既存施設の統廃合や働き方改革の取り組みなど、より一層の効率的な事業経営に努めていきます。

また、今年3月、国は下水道使用料算定の考え方を見直し、将来の施設更新に必要な費用の増大分を資産維持費として新たに使用料算定経費に含める

ことができることとなりました。本市では、消費税によるものを除くと、平成7年以来、下水道使用料の改定を行っていませんが、こうした国の動きにも対応しながら、雨水の処理は公費負担、受益者が限定される汚水の処理については使用者負担という原則を踏まえて、持続可能な経営に向け、適正な下水道使用料の在り方についても検討していく必要があると考えています。



その他の質問項目

・本市の入札制度について
・広域幹線道路ネットワークの内、東名高速道路について
・本市の土砂災害警戒区域及び特別警戒区域における対応について

風水害に関する 防災・減災について



まちフォーラム
芳賀裕崇 議員

問 平成29年3月1日より、避難情報の名称を変更する運用を開始しているが、どのような対応を取ったのか。また、地域防災計画での風水害に備えた対応、浸水地域の実態の把握および改修状況、河川等の浸水対策の整備状況について聞きたい。

答 運用変更を市民に周知するため、広報とよはしやホームページに掲載するとともに、地域での防災講話などで説明を行い、変更となった理由や取るべき行動について周知しました。

風水害に備えた対応については、洪水、高潮および土砂災害について警戒する地域が国、県により設定されており、それぞれ「洪水浸水想定地域」「愛知県高潮浸水想定」「土砂災害危険箇所」として公表されています。具体的な設定状況ですが、洪水については、豊川、豊川放水路、柳生川、梅田川、佐奈川について河川ごとに浸水が想定される地域が設定されています。

高潮については、過去最大クラスの台風が満潮時に最も影響のあるコースを通って襲来すること想定した地域が設定され、土砂災害については、がけ崩れ、土石流、地すべりの危険性がある356か所が土砂災害危険箇所指定されています。

浸水への対応については、時間最大76ミリの雨量が観測された平成20年8月末豪雨では市内各地で浸水が発生し、特に柳生川周辺の地域では多くの住宅が浸水被害に見舞われた状況を受け、浸水被害の軽減に取り組んできました。その後は、大きな浸水被害が発生していないことから一定の効果が得られていると考えています。河川の対策状況ですが、豊川、柳生川、梅田川のいずれも河川管理者である国、県と連携を密に協力して浸水対策に取り組んでいます。

その他の質問項目
 ・生産年齢人口減少に伴う就業促進への取り組みについて

南海トラフ地震に対する 防災対策について



自由民主党豊橋市議団
近藤修司 議員

問 「南海トラフ地震に関連する情報」の運用開始に伴う本市の対応について聞きたい。また、家具固定の現状と対応および避難所におけるトイレの課題と対応について聞きたい。

答 情報が発表された場合に迅速な対応が可能となる体制づくりを行えるよう、東海地震の非常配備基準や国が示した基本的な考え方をベースに、新たな職員の非常配備基準を定めました。

また、家具固定については、家具転倒防止が十分に行われていない状況と認識しており、地域の防災訓練や防災講話および消防職員の戸別訪問などを通じて、より多くの方に家具固定の必要性を継続的に啓発していきたいと考えています。また、昨年度からの取り組みとして、地域住民自らによる家具固定の必要性や方法を啓発し、希望する家庭に対し家具固定を行う活動を推進するため、家具固定ポ

ランテシアの養成に取り組んでいます。

避難所におけるトイレについては、南海トラフ地震の被害予測において、多くの市民が避難生活を送ることが想定されていることから、避難者数に対応した十分なトイレ数を確保することや、プライバシーへの配慮、夜間でも安全に使用できる環境づくりが必要であると考えています。また、トイレの衛生管理が著しく低下することから、被災者の健康管理を適切に行うことも課題であると認識しており、簡易トイレや衛生器材、照明器具などを充実していくとともに、今後はトイレの不足が想定される避難施設でマンホールトイレの整備を検討することや、民間事業者と協定を締結することにより、仮設トイレの確保に努めたいと考えています。

その他の質問項目
 ・三河港の現状と課題について

一般質問

2学期制と学校プールの今後について



自由民主党豊橋市議団 堀田伸一 議員

問 小中学校が2学期制となつて10年が経過し、はつきりと方向性を打ち出す時期が来ていると思うが、今後の学期制の方向性について聞きたい。併せて、小中学校の1校1プールは、コストが掛かること、稼働期間が短いこと、多くが改築の時期を迎えることから対策が必要と思うが、考えを聞きたい。

答 本市における今後の学期制の在り方として、2学期制を実施してきた10年間の教育的成果の上立った更なる教育の充実が必要であると考えます。

昨年度の学期制評価検証委員会の検証報告と本年度の学期制検討委員会での協議から、2学期制実施によって得られた成果を更に高め、一方で2学期制が抱える課題を克服していくという視点で学期制を見直し、提案していきたいと考えています。

学校プールの今後の在り方については、第一義的な目的は水泳の授業を行うことですが、人口

減少時代を迎えるに当たり、今後ますます円滑な教育活動の実施と施設マネジメントとのバランスの取れた管理運営が求められると考えています。

他の自治体では、プールの保有形態についてさまざまな事例があり、例えば、近隣の学校同士でプールを共有化している事例や、市営または民間プールを活用している事例など、いずれもプールに係る維持管理コストを低減させることに成功しています。

しかしながら、これらの新しい保有形態では移動時間や手段の問題なども聞いていますので、こうした他自治体の先進事例も参考にしながら、今後の学校プールの在り方について検討していきたいと考えています。

その他の質問項目

・10年目を迎えた佐原市長の市政運営について

・豊橋サイエンスコアについて

豊橋市未来応援奨学金について



日本共産党豊橋市議団 中西光江 議員

問 経済的な理由により、進学が困難な状況にありながら、優れた得意分野を持ち、夢の実現に向け頑張る若者を応援する豊橋市独自の給付型奨学金である「豊橋市未来応援奨学金」が創設され、各高校1名の12名を募集しているが、今年度の状況と課題認識および今後の対応方針について聞きたい。

答 今年度の状況については、実施初年度であったため、既に高校を卒業して大学等に入学した平成29年度進学者とこれから進学する予定の高校3年生の2学年を対象に募集を行い、平成29年度進学者では10名の応募があり、審査会での審査を経て、全員に対し、既に奨学金の給付を開始しています。

また、高校3年生は、9名の応募があり、同じく審査会での審査を経て、全員が支給予定者として内定している状況となっています。

課題としては、募集に当たつ

て、高校にも協力いただき、説明会の開催や教室内でのチラシの掲示を行ったほか、メディアも活用しながら、対象となる生徒への周知に努めました。募集を行った2回ともに、予定者数を下回っていることから、今後更なる制度の周知が必要であると認識しています。

豊橋市未来応援奨学金は対象を、本市に在住する生徒のみとしていることから、市内中学校での保護者会の場を活用するなど、工夫を凝らしながら制度の周知に努めていきたいと考えています。

今後は、国の動きを注視しながら、奨学金を必要としている生徒やその保護者にとつて、更に進学の後押しができる制度となるよう、引き続き勉強していきたいと考えています。

その他の質問項目

・核兵器廃絶に向けた取り組みについて

狭間児童広場に関する 等価交換について

問 等価交換について、固定資産の交換において譲渡がなかったとする法の特例は、土地と土地を交換したときの両方の時価が同額の場合と定めている。平成28年12月28日開催の豊橋市不動産取得処分審査会による等価交換承認決定の法的根拠について聞きたい。

答 今回の等価交換については、都市再開発法に基づく再開発事業の等価交換であり、所得税の譲渡所得には該当しません。豊橋市不動産取得処分審査会については、本市における不動産の取得、処分等を適正に実施するために設置された必要な事務手続きであり、直接的には個別法に基づくものではなく、また、豊橋市不動産取得処分審査会での等価交換の決定についても、直接的な法的根拠はありません。



紘基会
寺本泰之 議員



寺本泰之議員が質問で使用した図面

その他の質問項目
 ・豊橋市バス運行対策費補助金交付について
 ・本市の入札制度について

A1によるケアプラン 作成について

問 豊橋市は(株)シーディーアイと協定を結び、市民10万人のデータを提供し、国内初となるA1(人工知能)による介護のケアプランを作成して、実証研究を行っている。市民の中にはデータ提供等に対する不安の声があるが、協定締結までの経過と進捗よく状況、体制と今後の見通しについて聞きたい。

答 今年7月、(株)シーディーアイからの提案を庁内で協議した結果、国の政策方針に沿ったもので、事業内容に公益性もあり、介護サービス事業者等にとってもメリットがあると判断し、協定を締結しました。その後、協定に基づき、8月に市民向けセミナーおよび事業者説明会を開催し、11月からは市内19事業所、33名のケアマネジャーの協力を得て実証研究がスタートしています。

体制については、内部ではプロジェクトチームを組み、十分な検討調整を行うとともに、外部で



日本共産党豊橋市議団
鈴木みさ子 議員

は共同研究のスーパーバイザーである名古屋大学の教授から、研究内容や分析方法に対して助言を受けながら進めています。実証研究の内容は、本市の過去8年間の介護データを基に、要介護度が改善された方の傾向や特徴、利用した介護サービスを含むケアプラン等からA1が学習して作成したプランを、ケアマネジャーが本人と家族の意向や生活状況を踏まえて修正し、同意を得た上で適用するもので、A1はあくまでもケアプラン作成のツールという位置付けで考えています。

今後の見通しでは、2月2日まで実証業務を行い、その後の実証前後のアンケート調査や、高齢者の改善度合いのアセスメント等から評価を行い、研究結果を取りまとめる予定です。

その他の質問項目
 ・豊橋市における中学生の職場体験活動について

一般質問

本市の教育政策について



まちフォーラム
廣田 勉 議員

問 平成27年度から離れた小中学校での一貫教育を高豊中学校区にある4小中学校で研究を進め、また28年度には施設隣接型小中一貫校として前芝学校が開校したが、小中一貫教育の成果と今後の方向性および最大の成果と言える教科担任制を小学5・6年生を対象に、全市に広げる考えはあるか聞きたい。

問の学びの連続性の確保、小中の教職員の意思疎通など、小中一貫教育が有する利点を取り入れていくことは、子どもたちの健やかな育ちにとって重要であり、基本的には施設分離型で小中の連携を図る小中一貫教育を進めたいと考えています。

答 成果としては、小中学校で目指す子どもの姿を共有し、教育理念の共通理解を図りながら、つながりのある教育活動を進めていくカリキュラムが体系化されたことが挙げられ、また生活や学習規律では高豊中学校、富士見小学校のくろしおクルーズマップや前芝学校の前芝羅針盤といった小中一貫した指導の指針を作成し、その過程を通して義務教育9か年を見通したイメージを教師が共通認識し、子どもたちへの指導と支援に当たることができるとなりました。

今後の方向性については、9年

教科担任制については、より専門性の高い授業を受けることで、子どもたちの学習意欲が引き出され、学力の向上や知識・技能の習得につながります。また、中学校の教員が小学校で行う授業では、専門性の高さを子どもたちに提供できるだけでなく、小学校教員の教科指導力の向上や、小中学校の指導内容の系統性についての教職員理解につながる良さもあり、今後、各学校の実情に合わせて更に取り組みが推進できるよう支援していきたいと考えています。

その他の質問項目
・新年度予算に対する取り組みと考え方について

旅行市場を活力にする

諸課題について



自由民主党豊橋市議団
伊藤篤哉 議員

問 有力な観光目的(ドスティネーション)となる手筒花火の観光効果と更なる観光振興への取り組みについて聞きたい。また、ええじゃないかとよはし映画祭の取り組みと進ちよくおよび観光振興につながる方策について聞きたい。

ていただくことができないため、昼間、本市を訪れたお客様にも、歴史や伝統、作り手のこだわりも含めた魅力を伝えたいと考えています。

答 現在、首都圏での観光プロモーションとして、東京の豊洲、横浜の赤レンガ倉庫で、また本市を訪れる国内外のツアーを対象に、吉田城でそれぞれ手筒花火を放揚しており、手筒花火は本市を訪れる目的としての誘客効果は十分あるものと認識しています。

ええじゃないかとよはし映画祭は、市外の若い世代をターゲットに、全ての作品にゲストを招く予定で、今回は「作る」をテーマにしたトークショーや、カンファレンスの充実、プレ企画として子どもを対象とした映像制作のワークショップの開催、さらにまちなかの飲食店や多くの映画祭ボラティアとの連携協力を深め、「共に作る映画祭」にしていきたいと考えています。

来年はJRグループと旅行会社が愛知県を集中してPRする愛知ドスティネーションキャンペーンが本番の年を迎えます。本市としても、手筒花火を更に前面に出し、ツアーの造成や、新たな観光客の獲得に向け、取り組みを強化したいと考えています。

また、手筒花火は夜間しか見

また、まちなかでの滞留時間が取れるように、上映方法や上映時間の見直し、映画ロケ地マップの配布などを行い、映画祭からまちなか回遊、ロケ地巡りへと誘導し、「映画のまち豊橋」というイメージを発信したいと考えています。

農作物の鳥獣被害

対策について



公明党豊橋市議員
鈴木 博

問 本市の最近の農作物の鳥獣被害状況とこれまで取り組んできた対策およびその効果、また鳥獣被害対策の一つとしてのロボット導入についての認識と、産学官で連携してロボットの改良品などの技術開発に取り組む考えについて聞きたい。

答 平成28年度の農作物の鳥獣被害額は、市内全体で3800万円となっています。地域別の内訳では、南部地域での被害額が最も多く、品目別ではキャベツなどの野菜類や水稲、ミカンなどの果樹と多岐にわたっています。また、鳥獣別では、カラスやヒヨドリなど鳥類の被害に加え、イノシシやシカなどの大型獣類、さらに近年ではハクビシンやヌートリアなどの小型獣類の被害も増加しています。

対策として、銃器や箱わななどを用いてカラスなどの鳥類やイノシシ、ハクビシンなどの獣類の駆除活動を豊橋猟友会に行ってもらっています。平成25年7月以降

は駆除活動奨励のための報奨制度や構成員の狩猟免許取得に対する補助制度の新設、専門家による捕獲技術向上のための研修会開催など、新たな有害鳥獣駆除の担い手の支援をしています。効果としては、平成22年度に約7000万円あった被害額がここ数年は3000万円台で推移している状況です。

また、ロボットの導入についても、鳥獣を寄せ付けないという点で効果的な手段だと認識していますので、勉強していきたいと考えています。

技術開発についても、この地域の民間企業、豊橋技術科学大学をはじめとする大学等、いろいろな産学官の枠組みもあるので、連携の可能性についても探ってみたいと考えています。

その他の質問項目

- ・生活困窮者の対応について
- ・管理者不在の空き家の現状と対応について
- ・ふるさと納税について
- ・小中学校の洋式トイレ普及について

委員会の活動

平成29年5月15日から12月22日までに開催された常任委員会および特別委員会の閉会中の会議をお知らせします。

〔総務委員会〕

12月18日 ● 豊橋市男女共同参画行動計画「とよはしハーモニープラン2018―2022」(素案)について

● 第10次豊橋市交通安全計画アクションプラン(案)について

〔環境経済委員会〕

8月18日 ● 本市のごみの現状とごみ分別制度変更後の状況について

〔福祉教育委員会〕

8月24日 ● 東三河広域連合介護保険事業計画 中間報告

11月7日 ● 豊橋市斎場整備・運営事業について

● 国民健康保険広域化について(愛知県国保運営方針(素案)及び国民健康保険事業費納付金等の試算結果)

11月14日 ● 健康とよはし推進計画(第2次)改訂版(案)2018―2022

● 豊橋市母子保健推進計画(第2次)改訂版(案)2018―2022

● 豊橋市歯科口腔保健推進計画(案)

12月1日 ● 豊橋市立公立学校教諭による体罰事案の報告について

12月13日 ● 「学びのステージ」を重視した新たな3学期制の実施について(案)

● 豊橋市学校給食共同調理場再整備計画(案)

12月22日 ● 第7期豊橋市高齢者福祉計画(案)

● 豊橋市障害者福祉基本計画(2018―2023)(案)

● 第5期豊橋市障害者福祉実施計画(2018―2020)(案)

● 第1期豊橋市障害児福祉実施計画(2018―2020)(案)

● 「障害者のコミュニケーション手段の利用促進に関する条例(仮称)」の考え方について

〔建設消防委員会〕

12月21日 ● 豊橋市空家等の適切な管理及び活用に関する条例の考え方について

● 豊橋市住宅マスタープラン中間見直しについて

〔地方創生推進調査特別委員会〕

8月21日 ● 豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価について



委員会の動き

他都市の事例を調査研究
委員会視察報告

西部環境工場視察の様子



仙台市役所視察の様子



広島市民球場視察の様子



あかし市民図書館視察の様子



つやま産業支援センター視察の様子

他の自治体の先進的な事例を調査研究するために、環境経済委員会と建設消防委員会が10月16日～18日に、総務委員会と福祉教育委員会が10月31日～11月2日に、地方創生推進調査特別委員会が12月19、20日に視察を行いました。

| 環境経済委員会

- 熊本市** 西部環境工場について
建設・運営方法、施設仕様、地震対策等
- 福岡市** FUKUOKA growth nextについて
四つのシステムの具体的な取り組みと評価について等
- 愛知県** 愛知県中小企業振興基本条例について
条例制定の経緯・効果、市町村の振興条例との連携等

| 建設消防委員会

- 仙台市** 街路樹再生(街路樹マニュアル)について
街路樹改修の合意形成、緑視率による緑の評価等
- 前橋市** 空き家等対策事業について
空き家に関する条例、適切な管理の促進、利活用等
- 佐倉市** 下水道事業の経営健全化について
経営改善に向けた取り組み、下水道使用料の改定等

| 総務委員会

- 枚方市** 自主防災組織について
地域版避難所運営マニュアルについて等
- 吹田市** 財務諸表の作成について
独自の制度を導入するに至った背景・経緯等
- 神戸市** 神戸市行政事務センターについて
設置の経緯・背景、業務効果の把握について等
- 広島市** 広島市民球場の建設及び運営について
中心市街地活性との連携、建設に至る経緯・背景等

| 福祉教育委員会

- 北九州市** こども食堂について
開設までの経緯、運営体制、専門職等の配置等
- 姫路市** 小中一貫教育について
小中一貫教育推進による成果と課題について等
- 明石市** 明石市立図書館について
施設の概要・特徴、本のまちづくりについて等

| 地方創生推進調査特別委員会

- 北九州市** ウーマンワークカフェ北九州について
施設の活動実績、運営方法、意思決定の方法等
- 津山市** つやま産業支援センターについて
センターの活動内容と支援体制、今後の展開等

ご案内



正副議長と議長室で



決裁書類に押印



バイオマス活用センター視察

- 一日議長の、一日
- ・一日議長任命式
- ・市議会議長室訪問
- ・決裁書類に押印
- ・議場見学
- ・バイオマス活用センター視察
- ・「市民の日」式典

議会はどんなイメージですか？
 最初は漠然と、自分とはかけ離れたものだと思っていました。ですが、市の政策を勉強し、市民の声を聞きながら活動していると伺って、身近な存在に感じました。
 今後の豊橋への想いを聞かせてください
 駅前はシャッターが閉まっているお店が多くて、少し寂しいです。若い人たちがもっと訪れやすいまちになると嬉しいです。

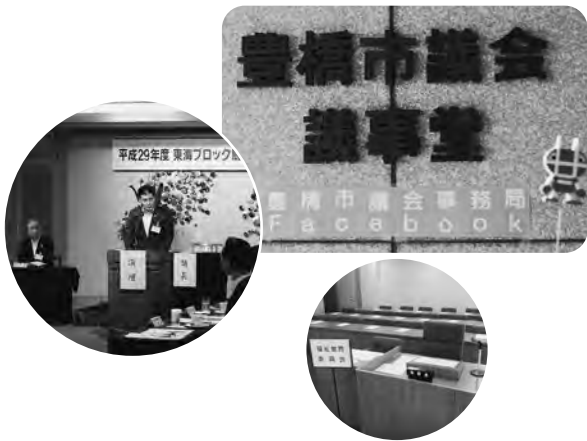
一日議長に任命されたときはどう思いましたか？
 一日議長は一人しか務めることができないので、本当に自分でいいのかと思いました。
 実際に務めてみてどうでしたか？
 議場を見学した際、誰もいないのにも緊張しました。議長席から議員席を見渡したとき、ここで議事を進行する議長は大きな責任がある仕事だろうと感じました。

山崎さんが一日議長を務めました
 市民の日



山崎 恵さん
 豊橋農業協同組合 勤務

f 豊橋市議会っていいね!



豊橋市議会をあなたの手のひらに

豊橋市議会事務局のフェイスブックページができました。市議会だよりでは載せきれないさまざまな議会ニュースを皆様にお届けします☆



次回 3月定例会 開催予定

月日	時間	会議	場所
2月 20日(火)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
26日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
27日(火)	13時	●本会議 請願・陳情締切り(～17時まで)	議場
3月 5日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
6日(火)	10時	●本会議(代表質問など)	議場
7日(水)	〃	〃 (一般質問など)	
8日(木)	〃	〃 (〃)	
	散会後	予算特別委員会(正副委員長互選)	
9日(金)	10時 散会後	● 予算特別委員会(補正予算審査など) 議会運営委員会	第1委員会室 議会運営委員会室
12日(月)	10時 散会後	● 本会議(補正予算議決など) ● 予算特別委員会(新年度予算審査など)	議場 第1委員会室
13日(火)	10時	● 予算特別委員会(新年度予算審査など)	第1委員会室
15日(木)	〃	〃	
16日(金)	〃	〃	
19日(月)	〃	〃	
20日(火)	〃	〃	
22日(木)	〃	〃	
23日(金)	10時	● 常任委員会(請願審査がある場合)	第2委員会室
27日(火)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
28日(水)	13時	● 本会議(新年度予算議決など)	議場

●議会運営委員会室、第1委員会室、第2委員会室⇒西館7階 ●議場⇒西館8階
 ●マークの日に、本会議の映像をインターネットとケーブルテレビで、委員会の映像をインターネットで中継しています。

※日程は変更になる場合もあります。

311号(11月1日発行) お詫びと訂正

2ページ下段、特別会計の歳出が840億円8,452万円となっていたのは、正しくは840億8,452万円でした。
 お詫びして訂正します。

特 集

いつまでも豊橋で 安心して暮らせるまちであるためには

本市の65歳以上の高齢者の割合を示す高齢化率は24%を超え、約4人に1人が高齢者の時代に入りました。そのような中、今後の高齢者福祉行政を議論するため12月22日に福祉教育委員会が開催されました。

高齢者を取り巻く状況

本市の総人口は平成20年をピークに減少が始まっており、今後もこの傾向が続くと予想されています。一方で高齢者人口は増え続けており、総人口の減少と相まって高齢化率は平成30年に25%を超え、その後も上昇し続ける見込みです。また、それに伴って認知症高齢者も増えており、本人や家族へのサポートの必要性などさまざまな課題への対応が求められています。一方で元気な高齢者も増えており、意欲のある高齢者がその能力や経験を生かすことのできる社会の実現も重要です。さらには、平成30年度からは介護保険者

が東三河広域連合に統合されます。こうした時代の変化やニーズに対応しながら、高齢者がいつまでも健やかで生きがいを持ち、安心して暮らせるまちを目指して「第7期豊橋市高齢者福祉計画(案)」を策定することになり、福祉教育委員会で調査研究を行いました。

計画の内容

委員会では、東三河広域連合が作成する介護保険事業計画と整合性が保たれた計画にすること、地域包括ケアシステム(住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていくことができるよう支援すること)を推

進すること、「いつまでも健やかで、安心して暮らせるまち」の基本理念の下、三つの基本目標や六つの基本施策、具体的な実施計画を掲げ事業を進めていくことなどが説明されました。

委員からの質疑

委員からは「慢性的な介護人材不足をどのように認識しているのか」「国の限度額に上乗せて行ってきた本市独自の事業はどのように見直されるのか」「認知症対策をどのように進めるのか」「今後のケアマネジャーの役割は」などといった質疑が行われました。

会議を見ることができます

今回は、今後、必ず訪れる高齢化社会の問題を取り上げました。大好きな豊橋でいつまでも暮らし続けるために、みなさんでこの問題に向き合ってください。今回の会議はYouTubeで見ることができます。

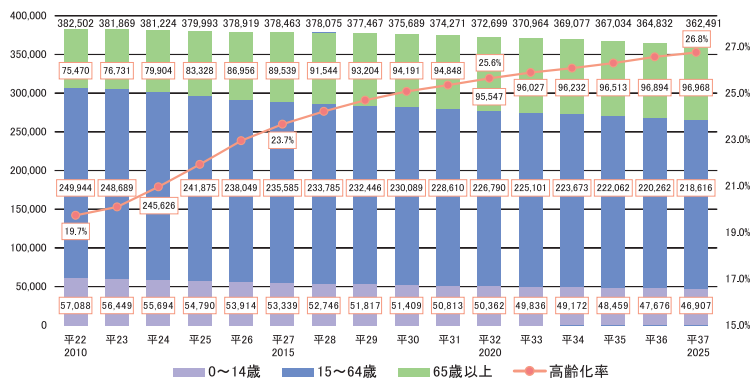
「豊橋市議会チャンネル」

と検索してください★

スマホもOK



年齢3区分人口および高齢化率の推移と推計



フォルクスワーゲンのいいところ、ぜんぶ。

The New Arteon.

詳細検索はこちら



Volkswagen 豊橋下地

〒440-0083 愛知県豊橋市下地町字境田93
代表 TEL:0532-53-8511 FAX:0532-53-8566



<http://www.volkswagen.jp/toyohashishimoji/>

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。) 広告の申込先: マス株式会社 豊橋営業所 電話番号: 0532-87-4014